

平成十四（二〇〇二）年二月、小雪の舞う中、雲集冬の聞法会が発足。「教行信証」信巻に聞く」をテーマに聞法精進してまいりました。そして平成二十七（二〇一五）年、名古屋 雲集の会と改名し、恐らくはじめての試みである聞法会有志による宗祖親鸞聖人七百五十回御遠忌を勤修いたしました。「すでにこの道あり」の命題のもと「極速円融の白道」を統一テーマにして勤行と聞法の両輪によって宗祖の御意を尋ねました。そこから自ずと見極められてきた「信の一念に立つ」を命題にして、立教開宗の意義を尋ね続けています。

そしていま、曾我量深師の五十回忌を機縁に、師の畢生の課題、法蔵菩薩を尋ねることに真の命題を見出しました。

その命題は「もえあがれ法蔵魂」であります。

人生とは何に出遇い、何に目覚め、何を聞かねばならないのか。まことに生まれんとしつとも埋もれ続けている種子に水を光を熱を遣らねばなりません。その種子を育てなければなりません。私は一切群生海を担い、罪業に覚醒し、闇の中から喚びかけます。われらは諸仏に出遇い、真我に目覚め、法蔵の願心を聞くのであります。種子とは本願であります。本願を聞くとは法蔵魂に目覚めることであります。法蔵魂とは釈尊の出世本懐に出遇った阿難をして発起せしめられた心であります。衆生の「願楽欲聞」に法蔵魂がうずいているのです。ここにわれらはさらに改名し大きく帆をはって出港することを宣言いたします。大きく張った帆には「もえあがれ法蔵魂」と大書してあります。このわれらの大願の船の名は「欲聞座」であります。各地に寄港しつつ聞法会を結縁していく所存であります。「道俗時衆」にもえあがってくる法蔵魂を掘り起こすべく歩んでまいります。

「もえあがれ法蔵魂」。まずは名古屋から。

欲聞童子よ、集いたまえ。共に歩まん。

「欲聞座」座長 藤原猶真

### 「欲聞座 聞法会」もえあがれ法蔵魂

2024年2月1日（木）

14:00 勤行『正信偈』、同朋奉讃「弥陀成仏」／挨拶

14:30 法話「一闍提菩薩」宮田素樹師（名古屋別院職員）／質疑応答

16:00 感話「聞法とは」

16:30 法話「体験を通して」角田浩輔師（三一問答の会 発起人）／質疑応答

17:45 勤行『嘆仏偈』、短念仏、回向

2日（金）

9:00 輪読会 \*東別院会館一階教室にて、11:30頃まで

14:00 勤行『正信偈』、同朋奉讃「白道和讃」／感話「聞法とは」

14:30 法話「法蔵菩薩の因位」中山善雄師（新潟県 浄教寺衆徒）／質疑応答

16:00 感話「聞法とは」

16:30 法話「信心の行者」澤 智昭師（名古屋市 西福寺住職）／質疑応答

17:45 勤行『重誓偈』、短念仏、回向

19:00 懇親会（参加希望の方はお申し出ください）

3日（土）

9:00 勤行『正信偈』、同朋奉讃「宗祖和讃」／感話「聞法とは」

9:30 法話「信心 この主体なるもの - 三心一心問答に學ぶ -」

貝沼宜徳師（名古屋市 興西寺住職）／質疑応答

11:15 「欲聞座」発足挨拶 藤原猶真（「欲聞座」座長／一宮市 西恩寺住職）

11:45 勤行『願生偈』、短念仏、回向

[会場] 真宗大谷派名古屋教務所 議事堂 \*名古屋別院境内 東側

[協力金] 各日 3,000円以上

欲聞座 聞法会

もえあがれ法蔵魂

「欲聞座」事務局

■ yokumonza@gmail.com

■ ぐんわ 090-9194-1795

■ <https://www.facebook.com/yokumonza/>

